

議会報告会報告書

| | | | | |
|------------------|---|------|-----|----|
| 開催日時 | 令和4年11月18日(金) 午後2時00分～3時30分 | | | |
| 開催場所 | 松阪公民館 | | | |
| 委員会名 | 総務企画委員会 | | | |
| 出席議員 | 久松倫生委員長 田中正浩副委員長 野呂一平 東村佳子 赤塚かおり 堀端 脩 山本芳敬 | | | |
| | 司会進行者 | 堀端 脩 | | |
| | 報告者 | 野呂一平 | | |
| | 記録者 | 東村佳子 | | |
| 参加人数 | 第1部 | 5名 | 第2部 | 5名 |
| 第2部 形式 | ワークショップ(グループ形式) | | | |
| 主な質疑応答 意見・要望等 | 別紙のとおり。 | | | |

松阪市議会議長 山本芳敬様

令和 4年 11月 22日

議会報告会実施要綱第8条の規定により提出します。

総務企画委員会

委員長 久松倫生

第 1 部用

【主な質疑応答・意見等】

意見:コミュニティセンター条例を興味深く見守っていた。

委員会での審議によりわかりやすくなった。

コミュニティセンター化について全協議会でやっていくことがはっきりした。

指定管理者について全協議会でやっていかなくてよい、直営のコミュニティセンターもありうるとははっきりした。

地域により、センター長の存在感が大きく、地域活動への影響が心配だったが、直営のコミュニティセンターで必ずしも職員を引き上げなくてもよいと確認できた。

公民館の廃止で公民館長、主事が廃止になるが市職員の配置はせず、必要であれば各協議会で配置することへの理解が進んだ

モデル地区となった徳和協議会をしっかりと検証、問題点の解決策など、行政の指導、支援、改善点など具体的に挙げたものを来年度以降連合会として協議し、各協議会で共有することを役員会で確認した。

指定管理者で運営していくための行政としての支援策、人事管理を含めて、連合会としてどんな支援ができるか 11 月議会でしっかりと協議してほしい。

それを受けて

わかりやすくなった、理解が進んだという意見をいただき、委員会審査で 4 時間半議論してよかった。

あいまいな点を残さない、指定管理となって職員を引き上げる、地域に全部丸投げ等よくわからないことをわからないままほっておかない、どう解決していくか、11 月議会で徳和の指定管理者についての追加議案の付託があれば、行政としての問題、連合会としてのやり方もあると視野をもってしっかりと審議していく。

大きな示唆をいただき感謝する。

意見:運営管理面での責任のあり方、事故が起こった場合の保険の問題、対応の問題、賠償責任の問題、人事管理の面での労務管理など細かいところの支援、年末調整の仕方などこのような問題に直面した時にアドバイスができる予算の事などの議論をお願いしたい。

それを受けて

附帯決議には管理運営や防災のこと、具体的な問題などを徹底して審議した。

条例には要綱や施行細則を作り、きちっとしたチェック機能を得られるカタチとし、みなさんのご意見を十分聞かせていただき実際に進めていく。

第2部用【市役所って使いやすいですか？】

【主な質疑応答・意見等】

(グループ形式)

(テーマに対する意見・課題等)

A 班

① 駐車場について

逆走が多くて困る、車の流れを正してほしい。

② 案内について

アナログ、デジタルと看板などは新しいが市役所の建物そのものはどうか。

③ サービスについて

ずいぶん便利になったことが、周知されていない、認知されていない。

この便利になったことを使ってもらえるように工夫をすべき。

授乳室は調乳ができるようになればもっと使いやすくなる。

④ 防災ダイヤルについて

つながりにくい。

防災無線は聞き取りにくい。

⑤ 松阪版 DX

Wi-Fi エリアの拡大が必要。

HP は見にくい。

委員会のネット配信があればいい。

B 班

① 窓口カウンターの動線など古い建物の構造上改善できない事も多いので新しい庁舎を建てるべき。

② 食堂は市民の方も使っていただけるというが、地下でわかりにくく狭いので、新しい快適な食堂を例えば別棟などに移転してはどうか。

③ 古い庁舎は耐震が心配。

④ 行先課を案内する総合窓口はあるが、電話での総合案内も復活してほしい。

⑤ 相談に専門の知識を持って答えられる専任の職員を配置してほしい。

⑥ 地域まるごと相談室にも兼任でなく資格を持った人員を配置してほしい。

⑦ よいところも！おくやみコーナーで一元化、もめんノート、キッズコーナー、福祉に関する窓口が1階に集まったこと。